

日本共産党

高槻市議員

きよた 純子



ニュース

2023年2月24日

3月号 No.117

発行：日本共産党高槻市議員団 きよた純子

連絡先：議員団控室（市役所内）

TEL072-674-7230 FAX072-674-3202

コロナ5類 政府決定

岸田政権は1月27

日、新型コロナウイルス

の感染症法上の位置づけを、季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げること

を正式に決定しました。移行は大型連休明けの5月8日の予定です。専門家への検討指示からわずか1週間。公的責任を後退させる姿勢を示しました。

高齢者福祉専門分科会（2月22日）

コロナ対策についてのきよた純子の発言

介護事業所の人手不足は深刻です。いくら介護事業所が募集して

も、ヘルパーさんがない状況もあり、介護職員の処遇改善が必要です。在宅介護を

想定される春以降の新型コロナ対策

分類	現状	5月8日以降
陽性者の「全数把握」	大幅に簡素化	定点観測など
入院措置・勧告	高齢者などに絞り込み	できない
患者・濃厚接触者の行動制限	自宅療養・待機期間を短縮	なし 患者の自主的対応などへ
水際措置（検疫）	大幅に緩和。中国を対象に臨時的措置	できない
治療費や検査代	公費負担	段階的に縮小。一部自己負担
マスク	屋内は着用推奨	個人の判断（時期は未定）

※厚生省資料から作成

してはいる場合、高齢者施設でクラスターが発生するたびに、シヨートステイを断れて、介護する家族が疲弊しているという話を聞きます。また、介護施設でのクラ

スターは高齢者の命にかかわるもので、5類化されても、コロナ対策は継続をしてください。

このままでは、介護される側、介護を担う側も疲弊していきま

す。公費によるコロナ対策と、処遇改善の抜

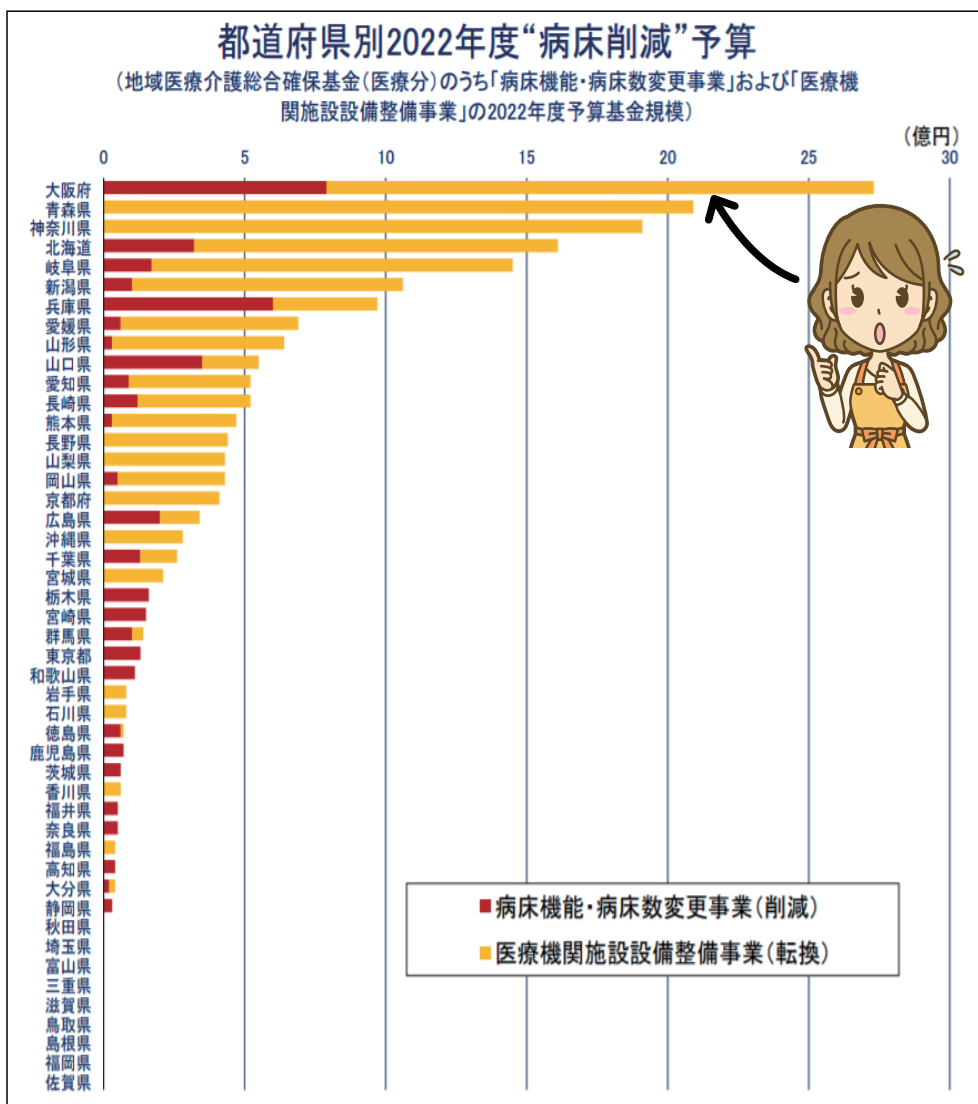
救える命も救えず

維新府政コロナ禍に病床削減

新型コロナウイルスの死者数が全国最多となつて

いる大阪府。コロナによる府内死者数は2月23日現在8329人

です。背景には検査の抜本拡大に後ろ向き、全国46番に少ない保健師の増員に消極的で、



ガジノストロップの声は
たつみコータローさんに

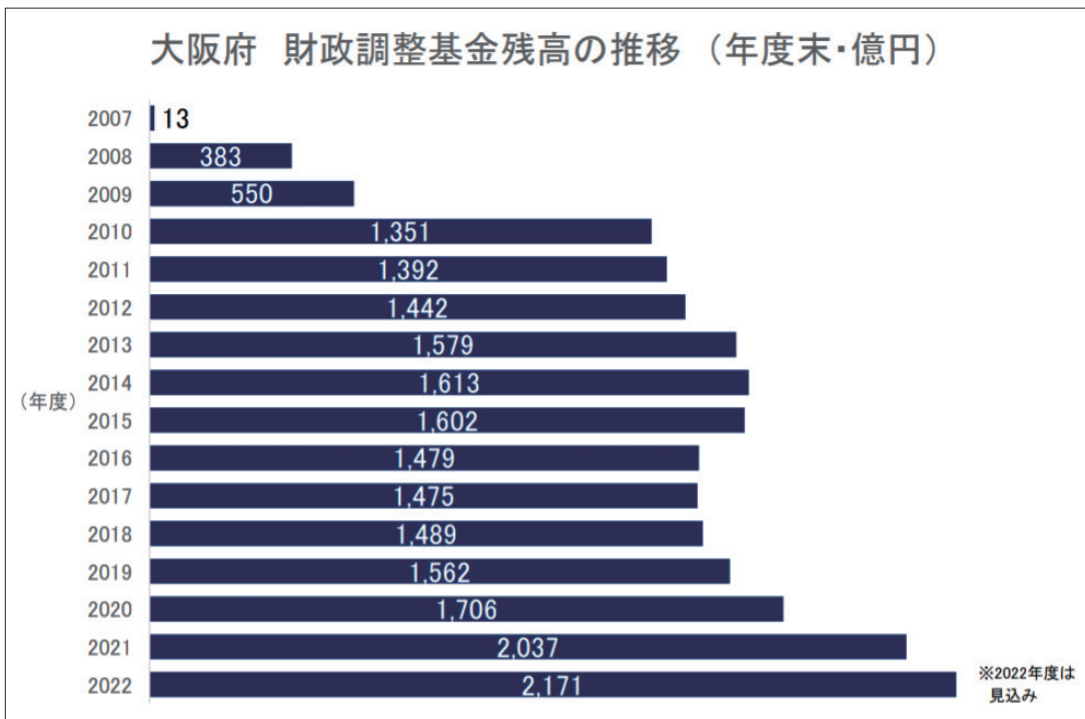
維新政治15年 低所得層が増加

物価高で暮らし、営業の危機が広がっています。大阪府は経済成長しないまちなちになっていきます。府民の実質賃金は2007年から21年の14年間で全国平均より8万円多い45万円減少し、300万円以下

下の所得層が14年から19年の5年間で全国は横ばいなのに関西は2.9ポイント増。賃金が上がらず、低所得者層が増えています。いま求められるのは、暮らしと中小企業を直接支え、実体経済を良くすることです。

カジノやめ生活支援を

しかし、大阪府は高速道路や鉄道建設など



大阪府の自由に使える貯金(財政調整基金)は2000億円とかつてなく多くなっています(図参照)。このお金をカジノでなく高槻市民を含む大阪府民のために使うことが必要です。



高槻市政のさらなる前進を

プレミアム商品券は2千円で5千円分を2セット購入でき、現在4回発行しています。日本共産党高槻市会議員団は12月議会で、5回目のプレミアム商品券の実施を訴えました。

3月議会には、プレミアム商品券の5回目の発行。小学校の給食費は3月末までの無料を夏休みまで継続。4月から中学校全学年で35人以下学級が提案されます。これらは私たちが

市民要求実現の見込みも

立候補を表明した濱田市長の公約には「子ども医療費助成で500円の一部負担を無くし完全無料にする」「小学校の給食費を無料にする」「市民生活に必要な市営バスを守る」などがあり、その実現のために日本共産党市会議員団は奮闘します。12月議会の一般質問に頑張りします。

維新府政が国保料値上げ押し付け

大阪府が2018年度からの6年間で、府の統一保険料、均等割、平等割の負担割合も府に合わせることを決めています。そのため、毎年、保険料が値上げされています。高槻市の4月からの国保料は一人当たりの月額保険料が1,043円値上げする提案です。

日本共産党高槻市会議員団は国民健康保険運営協議会の中で「物価上昇により、国保加入者の収入は実質的に目減りをしており、引き上げるべきではない。大阪府に対し、持続可能な国保制度の取り組みをするとともに、財政支援の拡充をするよう、要望するべき」と強く訴えています。

	2022年度1カ月当たりの保険料(応益割)		2023年度1カ月当たりの保険料(応益割)		均等割、平等割を合わせた前年度との差
	均等割 医療分・介護分 後期分・介護分	平等割 医療分・介護分 後期分・介護分	均等割 医療分・介護分 後期分・介護分	平等割 医療分・介護分 後期分・介護分	
1人世帯	3,673円	4,484円	4,591円	4,275円	+709円
2人世帯	7,346円	4,484円	9,182円	4,275円	+1,627円
3人世帯	11,019円	4,484円	13,773円	4,275円	+2,545円

均等割：世帯の人数に応じ納める分
平等割：1世帯あたり定額で納める分



生活相談 ☆ホットライン お困りごとはありませんか?

日時：3月22日(水) 14:00~15:30 市議員 きよた純子

当日は電話で相談を受け付けます。電話イラストの上の番号におかけください。